

令和6年1月19日

県PTA連合会事務局様

宇城市立小野部田小学校 教頭 浦上 友紀

小川工業高校の読み聞かせ活動の経緯について（情報提供）

小川工業高校生の読み聞かせ活動のきっかけをつくった当事者のお一人

稲田さゆりさん・・・小野部田小学校校区に在住。小野部田小学校に毎月来ていただいている読み聞かせボランティアグループ「スマイル」のメンバー。

【稲田さゆりさんから聞き取った内容】

●約20年前、息子さんが在学している小川工業高校で稲田さんがPTA役員を経て学校評議員をされていたころ、当時の図書担当の先生（河江小に読み聞かせに行かれていた）と読み聞かせに高校生も行けば勉強になるし、子供たちも喜ぶのではと話をしたところ、担当の先生から「ぜひやってみたい」という返事があり、学校からも取り組んでもいいという許可がでて、図書委員会の取組として始まった。（当時から小川工業高校生が小野部田小学校の行事に参加する等交流があった。）コロナ禍で一時中止となったが、昨年度から再開している。

●始まったころは月に1回だったが、予算の関係もあり、現在は年3回になっている。

●内容としては、あさ8：20～8：30に、小川工業高校生（図書委員）が6名来校し、全学年対象に読み聞かせを行っている。